

米でも鼓動響かせて

岐阜市

和太鼓奏者の
加藤拓三さん 大垣共立銀など壮行会

10月からアメリカに移住して演奏活動を行う飛騨・美濃観光大使の和太鼓奏者、加藤拓三さん。恵那市出身の壮行会が27日、岐阜市藪田南のサラマンカホールで開かれた。

大垣共立銀行と大垣西濃信用金庫が主催、大垣市が後援。同行前会長の故土屋嶋さんや同金庫の栗田順公理事長が加藤さんと親交が

あったことから企画した。2020年に開かれた土屋さんのお別れの会では、土屋さんの遺志により加藤さんが和太鼓を演奏している。

壮行会で、加藤さんは3人の子どもと一緒に力強い演奏を披露。2001年、アメリカ留学中に同時多発テロを目の当たりにし、平和や文化を守る気持ちを持

実現のため一歩ずつ前進していく」と語った。

同行の境敏幸頭取は「今にこだわらず、志を持って行動に移す勇気がある」とたたえ、栗田理事長は「遠く離れるがずっと応援したい。夢の実現へ頑張って」とエール。石田仁大垣市長は「世界を舞台に活躍して」と激励した。(宮本寛)



子どもたちと一緒に力強い演奏を披露する加藤拓三さん
＝岐阜市藪田南、サラマンカホール